

資料 7 千葉県体育・スポーツ推進計画の変遷 (※平成22年度までは、体育・スポーツ振興計画として策定)

	第1次(S37～41年)	第2次(S42～46年)	第3次(S48～52年)
県計画	<ul style="list-style-type: none"> ・S37年 長期計画(S35～60) ・〃 総合開発基本計画(S37～50年) ・S39年 総合5か年計画(S39～43年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・S42年 第2次総合5か年計画(S41～45年) ・S44年 新長期計画(S40～60年) ・S45年 第3次総合5か年計画(S45～49年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・S48年 第4次総合5か年計画(S48～52年) ・S51年 新総合5か年(S51～S55)
国・県の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・S36年 スポーツ振興法制定 ・S37年 千葉県スポーツ振興審議会発足 ・S38年 県体育課が分離独立 ・S39年 東京オリンピック大会 ・S41年 県総合運動場陸上競技場完成 	<ul style="list-style-type: none"> ・S43年 国体準備室開設 ・S43年 学習指導要領告示 ・S44年 全国高校総体(5種目) ・S44年 (財)千葉県体育協会を法人化 ・S46年 全国体育指導委員研究協議会開催 ・S46年 スポーツ傷害保険 	<ul style="list-style-type: none"> ・S47年 学校体育施設開放事業開始 ・S48年 第28回国民体育大会開催 ・S49年 スポーツ指導係新設 ・S50年 派遣社会教育主事(スポ担)開始 ・S52年 学習指導要領告示
振興計画の基本的項目	<p>1 スポーツの施設及び設備の整備</p> <p>(1) 県営スポーツセンターの建設</p> <p>(2) 市町村スポーツ・レクリエーション施設の設備奨励</p> <p>(3) 学校体育施設の整備</p> <p>2 スポーツ指導者の育成及び資質の向上</p> <p>(1) クラブ指導者の育成</p> <p>(2) 社会体育指導者の育成</p> <p>3 スポーツ活動の促進</p> <p>(1) 第22回国民体育大会の誘致</p> <p>(2) 基礎体力の増強</p> <p>(3) スポーツ行事の充実</p> <p>4 スポーツ関係組織の充実</p> <p>(1) 保健体育課の設置奨励</p> <p>(2) 体育指導委員の充実</p> <p>(3) 市町村スポーツ振興審議会の設置奨励</p> <p>(4) 学校体育指導組織の充実</p> <p>(5) 職場スポーツの組織化</p> <p>5 スポーツ技術の水準の向上</p> <p>(1) 選手強化策の徹底</p> <p>(2) 科学的研究の推進</p> <p>6 スポーツによる事故防止策の徹底</p> <p>(1) スポーツ行事の事故防止策の徹底</p> <p>(2) 水による事故防止策の徹底</p> <p>(3) スポーツ医事相談の推進</p> <p>7 スポーツ関係団体の育成</p> <p>(1) 体育協会の育成</p> <p>(2) レクリエーション関係団体の育成</p>	<p>1 体育・スポーツ活動の充実促進</p> <p>(1) 正課体育の充実と体力の向上</p> <p>(2) 運動クラブ活動の活発化</p> <p>(3) 地域・職場スポーツ活動の促進</p> <p>(4) スポーツ水準の向上</p> <p>(5) スポーツ行事の充実</p> <p>(6) 国民体育大会準備体制の確立と活動強化</p> <p>2 指導者の育成及び資質の向上</p> <p>(1) 体育担当教員の資質の向上</p> <p>(2) 地域・職場スポーツ活動指導者の育成</p> <p>(3) スポーツ技術指導者の育成</p> <p>3 施設・設備の整備充実と活用</p> <p>(1) 県スポーツセンターの建設</p> <p>(2) 市町村スポーツ施設の設置奨励</p> <p>(3) 学校体育環境・施設設備の充実</p> <p>(4) 県営野外活動施設の建設</p> <p>4 体育・スポーツの安全管理</p> <p>(1) 安全計画の樹立</p> <p>(2) 指導・管理と点検の確認</p> <p>5 体育行政組織の確立と関係団体の充実</p> <p>(1) 体育行政組織の整備</p> <p>(2) スポーツ団体の育成</p> <p>(3) 体育研究組織の充実</p>	<p>1 体育・スポーツ施設の整備と活用</p> <p>(1) 市町村立学校水泳プールの整備</p> <p>(2) 県立学校体育施設・用具の整備</p> <p>(3) 教育キャンプ場の建設</p> <p>(4) 市町村体育施設の建設促進</p> <p>(5) 県営体育施設の整備と活用の促進</p> <p>2 体育・スポーツ指導者の育成と資質の向上</p> <p>(1) 学校体育指導者講習会の充実</p> <p>(2) スポーツ指導者の養成と確保</p> <p>3 体育・スポーツへの参加の推進と競技力の向上</p> <p>(1) 市町村スポーツ教室の開設促進</p> <p>(2) スポーツクラブづくりの推進</p> <p>(3) 学校体育施設の開放の促進</p> <p>(4) 競技力向上事業の充実</p> <p>(5) スポーツ行事の充実</p> <p>(6) 体育・スポーツ団体の育成</p> <p>4 体育行政組織の充実</p> <p>(1) 体育主管組織の拡充</p> <p>(2) 体育研究機関の設置促進</p>

	第4次(S53～55年)	第5次(S56～60年)	第6次(S61～H2年)
県計画	・S55年 (S56～75年)	・S56年 第5次総合5力年計画 (S56～60年) ・S58年 新産業三角構想 ・S59年 2000年の千葉県(S61～75年)	・S61年 ふるさと千葉5か年計画 (S61～H2年)
国・県の動向	・S53年 ファミリースポーツの推進 ・S54年 競技力向上ジュニア対策事業開始 ・S55年 第35回国体ヨット競技会場 ・S55年 県武道館完成	・S56年 全国高校総体(4種目開催) ・S57年 県社会体育公認指導員認定講習会 ・S57年 中堅体育・体力向上研修会開始 ・S58年 第14回全国中学校体操選手権開催 ・S60年 国体5年連続入賞	・S61年 国体関東ブロック開催 ・S61年 中高齢スポーツ指導者講習会開始 ・S63年 国際千葉駅伝開始・関東体指開催 ・H元年 第27回全国学体研究大会開催 ・H元年 学習指導要領告示 ・H元年 21世紀に向けたスポーツ振興策 ・H2年 生涯学習部体育課となる
振興計画の基本的項目	1 体育行政組織の充実 (1) 体育研究施設の整備促進 (2) 体育行政機構の拡充 2 体育・スポーツ指導者の育成と資質の向上 (1) 学校体育指導の充実 (2) 社会体育指導者の養成と確保 3 体育・スポーツ施設の整備と活用 (1) 学校体育施設整備促進 (2) 社会体育施設整備促進(国庫整備事業) (3) 学校体育施設の開放促進 (4) 千葉県総合運動場の整備促進 4 体育・スポーツへの参加の推進と競技力の向上 (1) ファミリースポーツの推進 (2) スポークラブづくりの促進 (3) 各種スポーツ大会の充実 (4) 競技力向上事業の充実 (5) 体育・スポーツ団体の育成 (6) 広報・広聴活動の充実	◎健康で明るい県民生活をみんなのスポーツの実現をめざして 「健康・体カづくり体制整備」 「体育・スポーツレクリエーションの振興」 1 体育・スポーツ推進組織の充実 (1) 行政組織機構の整備 (2) 健康・体カづくり推進組織の設置 (3) 社会体育団体の組織整備 (4) 学校体育団体の組織の整備 2 指導者養成と指導体制の確立 (1) 指導者養成と確保 (2) 指導者の資質の向上 (3) 指導体制の確立 3 施設の整備と活用 (1) 公共社会体育施設の整備と活用 (2) 学校体育施設の整備 (3) 民間スポーツ施設の活用 (4) 学校体育施設開放の促進 4 体育・スポーツ・レクリエーション活動 (1) 県・市町村における体育・スポーツ・レクリエーション活動の充実 (2) 体育・スポーツ・レクリエーション団体の活動促進 (3) 学校における体育活動の充実 5 体育・スポーツの傷害補償 6 体育・スポーツ研究体制の整備 7 スポーツ・レクリエーション団体の資金の確保と運用	◎活力に満ちた健康で明るい県民生活を築く、生涯スポーツの実現をめざして 「健康・体カづくり体制の整備」 「みんなのスポーツ活動の推進」 1 体育・スポーツ推進組織の充実 (1) 行政組織・機構の整備 (2) 社会体育団体の組織整備 (3) 学校体育団体の組織整備 2 指導者養成と指導体制の確立 (1) 指導者養成と確保 (2) 指導者の資質の向上 (3) 指導体制の確立 3 施設の整備と活用 (1) 公共社会体育施設の整備と活用 (2) 学校体育施設の整備 (3) 学校体育施設開放の促進 (4) 民間スポーツ施設の活用 4 体育・スポーツ・レクリエーション活動の充実 (1) 地域スポーツ・レクリエーション活動の推進 (2) 競技スポーツ活動の充実 (3) 学校における体育・スポーツ活動の充実 (4) 高齢者スポーツ活動の推進 (5) 国際スポーツ交流の推進 5 体育・スポーツの傷害対策の充実 6 体育・スポーツの研究体制の整備 7 広報・広聴活動の推進 8 スポーツ・レクリエーション団体の資金の確保

	第7次(H3～7年)	第8次(H8～12年)	第9次(H13～17年)
県計画	・H3年 さわやかハートちば5カ年計画 (H3～7年)	・H8年 ちば新時代5カ年計画(H8～12) ・H10年 千葉県長期ビジョン(～2025年) ・H11年 千葉県教育長期ビジョン(～2025年)	・H13年 新世紀ちば5カ年計画 (みんなで作る未来のちば) (13年～17年)
国・県の動向	・H3年 第41回世界卓球選手権大会開催 ・H4年 スポーツ振興財団設立 ・H4年 県スポーツプログラマー講習会 ・H5年 全国スポレク祭開催 ・H5年 世界フィギュアFJ級ヨット ・H6年 スポーツ振興基金・嘉納杯柔道 ・H7年 UITクレール射撃・世界柔道大会	・H8年 千葉県スポーツ振興マスタープラン 策定(H8～32年) ・H8年 千葉県国際総合水泳場完成 ・H10年 学習指導要領告示 ・H11年 千葉県スポーツ科学総合センター開所 ・H11年 国体・総体準備班新設	・H14年 国体関東ブロック開催 ・H16年 全国中学校総合体育大会 ・H17年 全国高等学校総合体育大会開催 (28市町村, 28競技)
振興計画の基本的項目	◎さわやかで豊かさあふれる県民生活をつくる 体育・スポーツの充実をめざして 1 学校における体育・スポーツの充実 (1) 学校体育指導者の資質の向上 (2) 学校体育指導の充実と児童生徒の体力の向上 (3) 運動部活動の促進 (4) 学校体育団体の活動の充実 2 生涯スポーツの充実 (1) 地域スポーツ指導者の養成と活用 (2) 地域スポーツ・レクリエーション活動の充実 (3) 社会体育団体組織の充実と活動の促進 3 競技スポーツの振興 (1) 競技スポーツ指導者の資質の向上と派遣 (2) 競技スポーツ活動の充実 (3) 競技力の向上 4 国際スポーツの交流の推進 5 体育・スポーツ施設の整備・充実 (1) 公共スポーツ施設の整備・充実 (2) 学校体育施設の整備・充実 (3) 学校体育施設開放の促進 6 広報・広聴活動の推進 7 体育・スポーツの顕彰 8 スポーツ振興資金の整備 9 体育・スポーツの安全対策の充実	◎さわやかスポーツちばをめざして 1 学校における体育・スポーツの充実 (1) 体育指導の充実と児童生徒の体力向上 (2) 運動部活動の充実 2 生涯スポーツの充実 (1) 生涯スポーツ活動の機会拡充 (2) 指導者の養成と活用の推進 3 競技スポーツの充実 (1) 競技力の向上 (2) 国体・全国高校総体の開催準備 4 国際スポーツ交流の推進 (1) 国際スポーツ大会の開催 (2) 国際スポーツ交流の機会拡充 5 スポーツ施設の整備・拡充 (1) 中核的スポーツ施設の整備 (2) 地域スポーツ施設の整備促進 (3) 体力増進センター(仮称)の整備 (4) 学校体育・スポーツ施設の整備促進 6 スポーツ推進体制の整備・充実 (1) スポーツ推進団体の活動促進 (2) スポーツ情報推進体制の整備 (3) スポーツ医・科学体制の整備 (4) スポーツ振興のための財政基盤の確立	◎みんなで作る21世紀のスポーツちば 1 学校における体育・スポーツの充実 (1) 体育指導の充実 (2) 児童生徒の体力向上 (3) 運動部活動の充実 2 生涯スポーツの充実 (1) 生涯スポーツ活動の機会拡充と県民の体力向上 3 競技スポーツの充実 (1) 競技力向上事業の充実 (2) 競技力向上推進体制の充実 (3) 全国高校総体の開催 4 国際スポーツ交流の推進 (1) 国際スポーツ大会の開催 (2) 国際スポーツ交流の機会拡充 5 スポーツ施設の整備・拡充 (1) 県総合運動場の整備 (2) 県立スタジアム(仮称)の整備 6 スポーツ推進体制の整備・充実 (1) スポーツ推進団体の活動促進 (2) スポーツ情報推進体制の整備 (3) スポーツ医・科学体制の整備

	第10次(H19～23年)	第11次(H24～28)	第12次(H29～33)
県計画	<ul style="list-style-type: none"> ・H22年 千葉県総合計画(輝け!ちば元気プラン) ・H22年 千葉県教育振興基本計画(みんなで取り組む「教育立県ちば」プラン)(22年～26年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・H27年 第2期千葉県教育振興基本計画「新 みんなで取り組む『教育立県ちば』プラン」(27年～31年) ・H27年 千葉県の教育の振興に関する大綱 	
国・県の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・H21年 国体関東ブロック開催 ・H22年 「スポーツ立国戦略」策定 ・H22年 国民体育大会(ゆめ半島千葉国体)開催(32市町, 37競技) ・H22年 全国障害者スポーツ大会(ゆめ半島千葉大会)開催(7市町, 13競技) ・H22年 「千葉県体育・スポーツ振興条例」制定 ・H23年 スポーツ基本法制定 	<ul style="list-style-type: none"> ・H24年 ちばアクアラインマラソン2012開催 ・H24年 「スポーツ基本計画」策定 ・H26年 煌めく青春 南関東総体2014 ・H26年 ちばアクアラインマラソン2014開催 ・H27年 第25回世界少年野球大会千葉大会 ・H28年 ちばアクアラインマラソン2016開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・H29年 「第2期スポーツ基本計画」策定 ・H29年 札幌冬季アジア競技大会開催 ・H30年 世界ソフトボール大会開催 ・H31年 ラグビーワールドカップ開催 ・H32年 東京オリンピック・パラリンピック競技大会
振興計画の基本的項目	<p>◎スポーツや健康づくりの運動を習慣化し、自分の健康は自分で守る。活力ある県民を増やす。(5つの戦略)</p> <p>☆戦略1</p> <p>○子どもたちの生涯にわたる健康とスポーツ環境を拡大する</p> <p>(1)いきいきちばっ子健康・体力づくり推進事業の展開</p> <p>(2)学校教育の充実</p> <p>(3)運動部活動の充実</p> <p>(4)食育の推進</p> <p>(5)学齢期の子どもたちに「真のスポーツマンシップ」の育成</p> <p>☆戦略2</p> <p>○県民の健康・活力を高める</p> <p>(1)県民一人ひとりの生涯を通じた健康づくりの支援</p> <p>(2)高齢者の健康づくりや介護予防の普及</p> <p>(3)障害のある方々のスポーツ環境の充実</p> <p>☆戦略3</p> <p>○地域のスポーツ環境を整備する</p> <p>(1)地域の実情に応じた地域スポーツの振興</p> <p>(2)スポーツを身近に感じる県民を増やす</p> <p>(3)県民のニーズに応える公共スポーツ施設の整備</p> <p>(4)新たな生涯スポーツ指導者養成・活用システムの開発</p> <p>(5)地域スポーツ振興に寄与するボランティアの啓発</p> <p>☆戦略4</p> <p>○ちばの競技力を育てる</p> <p>(1)「人づくり」「地域づくり」を重点化した競技力向上</p> <p>(2)戦略的な競技力向上事業の推進</p> <p>(3)スポーツ医科学を活用した競技力向上事業の推進</p> <p>(4)国際交流やトップレベルの選手と県民の交流の推進</p> <p>(5)スポーツ振興関連団体の支援</p> <p>☆戦略5</p> <p>○第65回国民体育大会・第10回全国障害者スポーツ大会の成功</p> <p>(1)第65回国民体育大会に向けて</p> <p>(2)第10回全国障害者スポーツ大会に向けて</p>	<p>◎すべての県民がスポーツに親しみ、スポーツの楽しさや感動を分かち合いながら、健康で活力ある生活を送り、互いに支え合う県民の姿</p> <p>「するスポーツ」・「みるスポーツ」・「ささえるスポーツ」の推進</p> <p>柱1 生涯スポーツの推進</p> <p>(1)健康・体力づくりを意識したスポーツ活動の推進</p> <p>(2)高齢者のスポーツ推進</p> <p>(3)障害のある人のスポーツ推進</p> <p>柱2 子どもの体力向上と体育の充実</p> <p>(1)幼児期における体力づくりの推進</p> <p>(2)教科体育の充実</p> <p>(3)児童生徒の体力の向上</p> <p>(4)運動部活動の充実</p> <p>(5)子どもの体力向上に向けた食育の推進</p> <p>柱3 競技力の向上</p> <p>(1)選手の育成、強化・指導者の養成、確保</p> <p>(2)競技力向上のための環境整備</p> <p>(3)スポーツ医・科学の積極的な活用</p> <p>(4)組織・調査等の充実</p> <p>柱4 スポーツ環境の整備</p> <p>(1)人づくりの推進</p> <p>(2)施設の再整備と有効活用</p> <p>(3)システムづくりの推進</p> <p>柱5 スポーツを活用した地域の活力づくり</p> <p>(1)プロスポーツを活用したスポーツの推進</p> <p>(2)豊かな自然を生かしたスポーツイベントの活用による千葉の魅力発信</p> <p>(3)国体開催を契機としたスポーツの拠点づくり</p>	<p>◎全ての県民が多面的にわたるスポーツの価値を基盤にしながら、健康で活力ある生活を送り、互いに支え合う県民の姿</p> <p>「するスポーツ」・「みるスポーツ」・「ささえるスポーツ」の推進</p> <p>リンクA 子どもの体力向上と学校体育活動の充実</p> <p>(1)幼児期における運動習慣の基盤づくり</p> <p>(2)学校体育活動の充実</p> <p>(3)児童生徒の体力の向上</p> <p>(4)運動部活動の充実</p> <p>(5)心身の健全な発達に向けた食育の推進</p> <p>リンクB 運動・スポーツを楽しむため健康・体力づくり</p> <p>(1)ライフステージに応じた運動・スポーツの推進</p> <p>(2)障害のある人の運動・スポーツの推進</p> <p>リンクC スポーツ環境の整備</p> <p>(1)人づくりの推進</p> <p>(2)施設の再整備と有効活用</p> <p>(3)システムづくりの推進</p> <p>リンクD 競技力の向上</p> <p>(1)選手の発掘・育成・強化及び指導者の養成・資質向上</p> <p>(2)競技力向上のための環境整備</p> <p>(3)スポーツ医・科学の積極的な活用</p> <p>(4)組織・調査等の充実</p> <p>(5)競技会開催等の充実</p> <p>(6)競技スポーツの好循環</p> <p>リンクE 東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの推進</p> <p>(1)オリンピック・パラリンピックアスリート強化・支援</p> <p>(2)スポーツを通じたネットワークの充実・拡大</p> <p>(3)誰もが参加できるみんなのスポーツの推進</p> <p>リンクF スポーツによる地域づくりの推進</p> <p>(1)プロスポーツと連携した地域づくりの推進</p> <p>(2)スポーツイベントの活用による千葉の魅力発信</p> <p>(3)身近なスポーツ資源と連携した地域づくりの推進</p>